J

PC ラベルユーティリティ BA-P20 ver.2.11

Windows対応
取扱説明書

BA-P20で
どんなことができるか知りたい

BA-P20を使いたい

困ったときには

本書はお読みになった後も、大切に保管してください。

ご　注　意

本書の著作権およびソフトウェアに関する権利はすべてカシオ計算機株式会社に帰属します。

- Microsoft、Windows、Windows Vista、Aero および Internet Explorer は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- TrueType は、Apple Inc. の米国および各国での登録商標です。
- Adobe Reader は、米国 Adobe Systems Incorporated の商標です。
- その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。なお、本文中では、TM、® マークは明記しておりません。

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いくださいますようお願いいたします。また、本書はお読みになった後も大切に保管してください。

本書に関するご注意

■本書に記載の事例を利用したことにより生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社はその責任を負いません。あらかじめご了承ください。

■本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてご利用になる他は、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。

■本ソフトウェアの仕様ならびに本書の内容は、将来予告なく変更することがあります。

- 本ソフトのインストール・動作環境は、別紙の「はじめにお読みください」をご覧ください。
- BA-P20 は、Windows Vista および Windows XP/2000Professional 上で動作するアプリケーションソフトウェアです。
- 機器の構成によっては正常に動作しない場合があります。

目次

BA-P20 の概要と準備

PC ラベルユーティリティ BA-P20

BA-P20 の付録

BA-P20の
概要と準備

この取扱説明書の読み方

本書を読む順序

①最初に、「概要・準備」（3 ～ 8 ページ）をご覧になって、概要や必要な環境などの確認、またソフトのインストールなどをしてください。
②印刷するときは「PC ラベルユーティリティ BA-P20 の使い方」（10 ページ）からご覧ください。

本書での説明について

■ Windows 自体の説明はしていません

本書は「BA-P20」（Windows 版）の取扱説明書です。本ソフトは、Windows Vista および Windows XP/2000Professional（以後 Windows と記述します）上で動作するアプリケーションソフトであり、本書では、Windows そのものの操作については説明しておりません。本書は、本ソフトをご使用になるお客様が、少なくとも以下のような Windows の基本操作に習熟されていることを前提として書かれております。

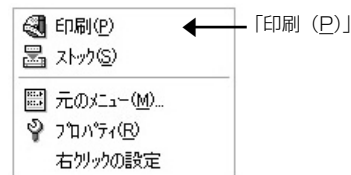
- **クリック、ダブルクリック、右クリック、ドラッグ、ドラッグ･アンド･ドロップなどのマウス操作**
- **マウスによるメニュー操作**
- **キーボードによる文字入力**
- **Windows に共通のウィンドウ操作**

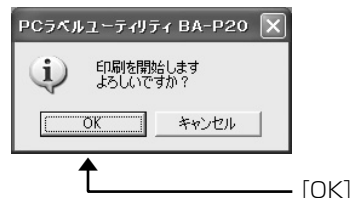
これら Windows の基本的な操作に関しましては、お手持ちのパソコンまたは Windows パッケージ付属の取扱説明書をご覧ください。

BA-P20 には、操作中に操作方法や注意事項を画面上で確認できる「ヘルプ機能」がついています（41 ページ）。

■ボタン操作の表記について

本書でのすべての操作は、マウスを使用することを前提としています。

• コマンドの操作方法は、次のような形で表記しています。

「印刷（P）」をクリックします。

• ダイアログボックス中のボタンは次のような形で表記します。

[OK] をクリックします。

■キー操作の表記について

本ソフトでは、マウスの操作とキーボードでのキー操作を併用することがあります。使用するキーには "Ctrl キー "、"Shift キー "、"Alt キー " があります。本書ではこれらのキーを [Ctrl] キー、[Shift] キー、[Alt] キーとそれぞれ表記します。これらのキーは、A や B といったアルファベットキーと併用される場合もあります。

■表示画面について

- 本書中で使用している表示画面は、実際の画面と若干異なる場合がありますが、表示内容そのものが異なるということはありません。あらかじめご了承ください。
- 本書記載の画面は、Windows XP を例に説明しております。その他の OS では、本書記載の画面と異なることがあります。

BA-P20 を使える機種について

BA-P20 は、次の機種から印刷することができます。

● **BA-P20 から印刷できる機種**

KL-V450*	KL-V400*	KLD-350*	KLD-300*	KL-M30*
KL-M20*	KLD-700*	KL-A50E	KL-S30	EL-5000W
EL-700	KL-E20	KL-E11	KP-C10	KP-C50

- 実際に印刷するためには、機種に対応したプリンタードライバーがインストールされている必要があります。
  ＊のついた機種のプリンタードライバーのインストールについては、それぞれの機種に付属の「はじめにお読みください」をご覧ください。
  また、最新のプリンタードライバーのダウンロードや、関連情報については、以下のサイトをご覧ください。

  http://casio.jp/support/d-stationery/

PC ラベルユーティリティ BA-P20 のご紹介

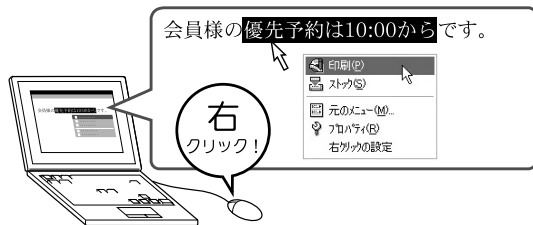
BA-P20 は、テープに印刷する内容を、パソコンで作成することができるソフトです。
プリンタードライバーのプロパティや印刷設定を設定せずに、アプリケーションで設定したレイアウト通りに印刷することができます。

ここでは、BA-P20 を使うとどんなことができるのか、また、どんなときに使うと便利なのかを、説明します。

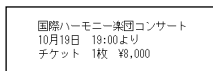
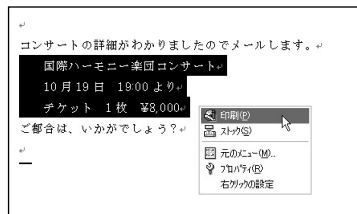
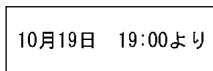
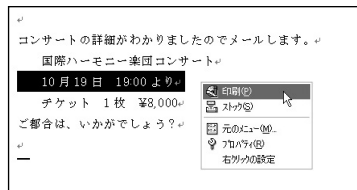
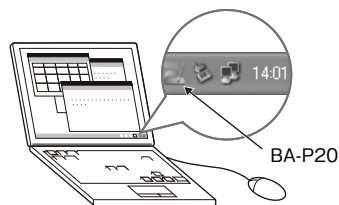
PC ラベルユーティリティ BA-P20 のご紹介

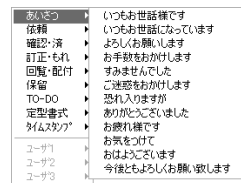
BA-P20 を使うと、パソコンの画面上に表示されている文字や自分で入力した文字を、簡単な操作でシンプルなラベルやメモテープ（付箋）にすることができます。

- テープと使用できる機種については、「2 つのテープの特長」（7 ページ）で説明しています。

●画面に表示されている文字（他のソフトで入力／編集中の文字）を、その場で印刷できます。

●パソコンに搭載されているフォントを使用できます。
（TrueType フォントのみ）

●自動的に最適な大きさの文字で印刷されるので、細かい設定は不要です。

3 行選択すると…

1 行選択すると…

●常に起動しておくことができ、他のソフトの邪魔になりません。

• 終了することもできます。

●よく使う言葉が登録されているので、入力の手間が省けます。

●印刷履歴マネージャー機能により、一度印刷した内容を簡単に繰り返し印刷することができます。

•「PC ラベルユーティリティ BA-P20 の使い方」（10 ページ）でさらに詳しく紹介しています。

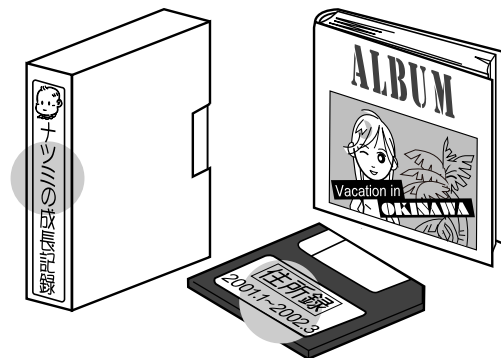
2 つのテープの特長

テープには「ネームランド用テープ」と「メモテープ」の 2 種類あります。印刷する機種によって、使用できるテープは異なります。

テープの種類	使用できる機種
ネームランド用テープ	KL-V450・KL-V400・KLD-350 KLD-300・KL-M30・KL-M20・KLD-700* KL-A50E*・KL-S30・EL-5000W* EL-700*・KL-E20・KL-E11
メモテープ	EL-5000W・KP-C10・KP-C50

* ロングテープも使用できます。

■ネームランド用テープ：しっかりと貼り付きます

ビデオテープや雑貨、事務用品などの整理にお役立てください。テープの種類や幅も豊富です。

• テープの長さは、文字量に合わせて自動的に変わります。また、同じ長さに固定することもできます。
• 長いテープも作成できます（BA-P20 では最大約 30cm）。

■メモテープ：付箋(ふせん)として利用できます

きれいにはがせ、貼り直しもできます。また、パソコンや手帳などにも貼り付けやすいように、片側ずつはがせる台紙になっています。

次のようなときにお勧めします。

- パソコンに表示された一文を、手書きで残しておきたいとき
  →手書きの代わりに印刷を！
- 忘れずに残したいメモがあるとき
  →目に付くところに貼りましょう！

- 1 枚のテープの長さは、6cm です。
- メモテープへの印刷は、メモテープに対応している機種でご使用になれます。

PCラベルユーティリティ
BA-P20

PC ラベルユーティリティ BA-P20 の使い方

BA-P20 を使用すると、パソコンの画面上に表示されている文字や自分で入力した文字を、手軽に印刷することができます。

BA-P20 でできること

●レイアウトを気にすることなく、シンプルなラベルを作成できます（文字の長さやテープ幅によって、自動的にレイアウトされます）。
●あらかじめ設定されている定型レイアウトやカスタムレイアウトを選択して、メリハリのあるラベルを作成することもできます。
●他のソフトを使っているときにも起動しているので、ラベルにしたい文字を見つけたらすぐに印刷することができます（24 ページ「画面上の文字を使ってラベルを作る」）。
●タスクトレイに常駐しているので、思いついた言葉をすぐに入力して印刷することもできます（20 ページ「文字を入力・編集して印刷する」）。
●どのように印刷されるのか、印刷する前に確認できます。
- 右クリックメニューから印刷するときは、印刷する前に印刷確認画面が表示されます。（18 ページ「印刷確認画面」）
- 入力パネルに入力すると、実際に印刷されるイメージがプレビュー画面に表示されます。（18 ページ「印刷プレビュー」）

●よく使う語句があらかじめ登録されていて、簡単に入力できます。またご自分でよく使う語句を登録することもできます。（22 ページ「よく使う語句や日時を簡単に入力する」）
●印刷した内容を最大 100 件まで覚えています。以前、印刷した内容を呼び出して、もう一度印刷することができます。（30 ページ「過去に印刷した内容を使う・削除する」）

- BA-P20 を起動しているときに、使用中の他ソフト上で右クリックすると、通常、BA-P20 の右クリックメニューが表示されます。これを、使用中のソフトの右クリックメニューに変更することができます（38 ページ「右クリックメニューが表示される状態を設定する」）。

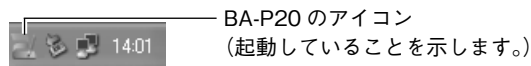
- BA-P20 では、クラフトシールに印刷することはできません。
- BA-P20 では、ディスクに印刷することはできません。

BA-P20 を起動する／終了する

■起動する

• Windows のタスクトレイに BA-P20 アイコンが表示されているときは、ここで説明する操作は必要ありません。

Windows のタスクトレイ（通常、画面の一番下の右側に表示されます）

14:01

BA-P20 のアイコン
（起動していることを示します。）

• Windows XP では、“タスクバーと［スタート］メニュー”のプロパティ画面で、タスクバータブ内にある「タスクバーを自動的に隠す」にチェックが付いているとアイコンが表示されないことがあります。その場合には、チェックを外すとアイコンが表示されます。

1 デスクトップの「PC ラベルユーティリティ BA-P20」アイコンをダブルクリックする。

BA-P20 が起動します。入力パネルと印刷プレビューが表示され、タスクトレイに BA-P20 のアイコンが表示されます。

- 「プロパティ」の「表示」画面で「プリンター情報を取得してメッセージを表示する」にチェックが付いている場合は、プリンターにセットされたテープカートリッジの状態に応じてメッセージが表示されます。プリンターに装着されたテープ種類に合わせたり、テープカートリッジの有無などを確認することができます。（38 ページ）
- インストール時にショートカットアイコンをデスクトップに表示しないように設定されたときは、インストールした位置にある「PC ラベルユーティリティ」アイコンをダブルクリックしてください。

- Windows の［スタート］ボタンから、「すべてのプログラム (P)」→「CASIO」→「PC ラベルユーティリティ」→「BA-P20」とクリックして起動することもできます（BA-P20 が表示されるフォルダは、インストール時の設定によって異なることがあります）。

■終了する

BA-P20 を終了するには、次の 2 種類があります。

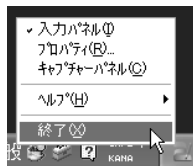
●入力パネルから終了する

1 入力パネル右上の「閉じるボタン」をクリックする。

BA-P20 が終了し、タスクトレイの BA-P20 のアイコンが消えます。

●タスクトレイから終了する

1 **タスクトレイの BA-P20 アイコンを右クリックする。**

2 **「終了（X)」をクリックする。**

BA-P20 が終了し、タスクトレイの BA-P20 のアイコンが消えます。

BA-P20を自動起動（常駐）させる

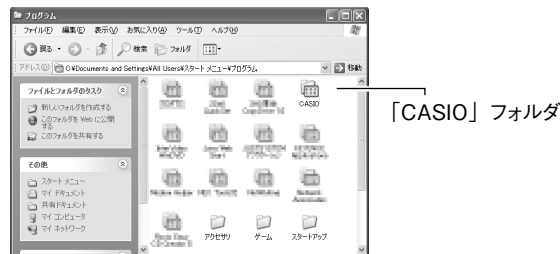
通常、BA-P20 は Windows を立ち上げても自動起動しません。BA-P20 が自動的に起動するように設定することができます。

1 **Windows の［スタート］ボタンを右クリックする。**

2 **「開く -All Users(P)」をクリックする。**

- Windows Vista、Windows 2000 Professional をお使いのときも、同様に操作します。

3 **「プログラム」フォルダをダブルクリックする。**

「CASIO」フォルダがあることを確認します。

4 「CASIO」フォルダ→「PC ラベルユーティリティ」とダブルクリックする。

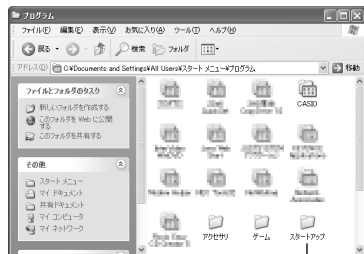
「BA-P20」(ショートカット)アイコンがあることを確認します。

「BA-P20」のショートカット

5 「BA-P20」のショートカットを反転表示させ右クリックし、右クリックメニューから「コピー(C)」をクリックする。

6 「戻る」をクリックして、手順 3 のプログラム画面まで戻る。

- OS の設定によっては上記と異なる操作になります。OS の設定に従い、ウィンドウを閉じるなどの操作をして手順 **3** の「プログラム」画面に戻ってください。

7 「スタートアップ」フォルダをダブルクリックする。

「スタートアップ」フォルダ

8 「編集」のプルダウンメニューから「ショートカットの貼り付け(S)」をクリックする。

「BA-P20」のショートカットが、スタートアップフォルダ内にコピーされます。

「BA-P20」のショートカット

- Windows Vista の場合、「対象のフォルダへのアクセスは拒否されました」ダイアログが表示されます。ダイアログから「続行」を選択してください。「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示されたら、再び「続行」を選択してください。

Windows を再起動すると、BA-P20 が自動起動し、タスクトレイには BA-P20 のアイコンが表示されます。

■ BA-P20 を自動起動（常駐）しないようにする

BA-P20 をインストール時に自動起動するように設定してある場合は、Windows を立ち上げると、BA-P20 は常に自動起動します。BA- P20 が自動的に起動しないように設定し直すこともできます。

1 Windows の［スタート］ボタンを右クリックする。

2 「開く -All Users(P)」をクリックする。

- Windows Vista、Windows 2000 Professional をお使いのときも、同様に操作します。

3 「プログラム」フォルダをダブルクリックする。

4 「スタートアップ」フォルダをダブルクリックする。

5 「BA-P20」アイコンを削除する。

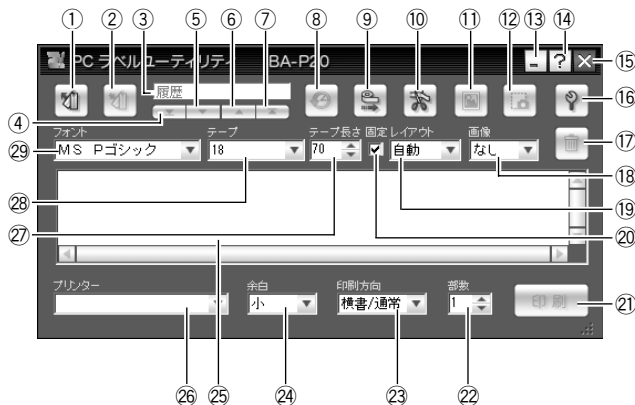
ここで表示される「BA-P20」アイコンは、BA-P20 のショートカットアイコンです（このアイコンを削除しても、インストールした BA-P20 はアンインストールされません）。

これを削除

- Windows Vista の場合、「対象のフォルダへのアクセスは拒否されました」ダイアログが表示されます。ダイアログから「続行」を選択してください。「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示されたら、再び「続行」を選択してください。

基本的な操作

文字を入力・編集しているときに表示される入力パネル、印刷する前に印刷した状態を確認できる印刷プレビュー、印刷確認画面、右クリックをしたときに表示される右クリックメニューについて説明します。
それぞれの機能や項目についての操作方法は、それぞれの参照先のページをご覧ください。

入力パネル

① 定型句呼び出しボタン

登録してある定型句をテキスト入力ボックスに挿入します。

➜ 22 ページ「登録されている定型句や日時を入力する」

② 定型句登録ボタン

テキスト入力ボックス上で反転している文字を、新たに定型句として登録します。

➜ 23 ページ「自分で定型句を登録する」

③ 履歴ボックス

過去に印刷した内容の数や表示順が表示されます。

➜ 30 ページ「過去の内容を使う」

④ 先頭へボタン

過去に印刷した、最も古い履歴を表示します。

➜ 30 ページ「過去の内容を使う」

⑤ 前へボタン

次に古い履歴を表示します。

➜ 30 ページ「過去の内容を使う」

⑥ 次へボタン

次に新しい履歴を表示します。

➜ 30 ページ「過去の内容を使う」

⑦ 最新へボタン

現在、編集中の内容を表示します。

➜ 30 ページ「過去の内容を使う」

⑧ 履歴一覧ボタン

過去に印刷した内容が一覧で表示されます。

➜ 30 ページ「過去の内容を使う」

⑨ テープ送りボタン

テープ送りをします。

➜ 32 ページ「テープ送りをする」

⑩ テープカットボタン

テープをカットします。（オートカッター付の機種のみ）

➜ 32 ページ「テープをカットする」

⑪ 画像の挿入ボタン

画像を選択する画面を表示します。

➔ 27 ページ「あらかじめ用意された画像を挿入する」

⑫ 画面キャプチャーボタン

画面に表示されている画像を取り込んで（キャプチャーして）貼り付けます。

➔ 29 ページ「パソコンの画面を取り込む（キャプチャー）」

⑬ 最小化ボタン

入力パネルを閉じ、タスクバーに「BA-P20」ボタンが表示されます。入力パネルを元のサイズに戻すには、タスクバーの「BA-P20」ボタンをクリックするか、タスクトレイの「BA-P20」アイコンをクリックします。

⑭ ヘルプボタン

各機能の簡単な説明を表示します。

➔ 41 ページ「入力パネルのヘルプを使う」

⑮ 閉じるボタン

入力パネルを閉じて BA-P20 を終了します。

⑯ プロパティボタン

プロパティを表示します。

➔ 33 ページ「BA-P20 のプロパティを設定する」

⑰ ゴミ箱ボタン

テキスト入力ボックスに入力中の内容を削除します。印刷履歴の表示中は、現在表示中の履歴（内容）を削除します。

➔ 20 ページ「文字を入力・編集して印刷する」・
30 ページ「過去の内容を削除する」

⑱ 画像ボックス

画像を貼り付ける位置とその大きさを設定します。

⑲ レイアウトボックス

文字サイズと行数を設定します。テープ幅や印刷対象により、表示される内容は異なります。

➔ 20 ページ「文字を入力・編集して印刷する」・
33 ページ「BA-P20 のプロパティを設定する」

⑳ テープ長さ固定チェックボックス

テープ長さの固定 / 非固定（可変）を切り替えます。

➔ 20 ページ「文字を入力・編集して印刷する」・
33 ページ「BA-P20 のプロパティを設定する」

㉑ 印刷ボタン

テキスト入力ボックスに入力されている文字を印刷します。

➔ 20 ページ「文字を入力・編集して印刷する」

㉒ 部数ボックス

印刷する部数を設定します。

➔ 20 ページ「文字を入力・編集して印刷する」

㉓ 印刷方向ボックス

印刷する方向を指示します。

➔ 20 ページ「文字を入力・編集して印刷する」

㉔ 余白ボックス

印刷の前後の余白を設定します。

➔ 20 ページ「文字を入力・編集して印刷する」・
33 ページ「BA-P20 のプロパティを設定する」

㉕ テキスト入力ボックス

印刷する文字を入力・編集する領域です。

➔ 20 ページ「文字を入力・編集して印刷する」

㉖ プリンター（機種名）ボックス

現在設定されている機種が表示されます。EL-5000W では、使用するテープも選択します。

➜ 33 ページ「印刷に関する設定をする」

㉗ テープ長さボックス

テープ長さを設定します。

➜ 20 ページ「文字を入力・編集して印刷する」・
33 ページ「BA-P20 のプロパティを設定する」

㉘ テープボックス

テープ幅・テープ種類を設定します。

➜ 20 ページ「文字を入力・編集して印刷する」・
33 ページ「BA-P20 のプロパティを設定する」

㉙ フォントボックス

フォント（書体）を設定します。

➜ 20 ページ「文字を入力・編集して印刷する」・
33 ページ「BA-P20 のプロパティを設定する」

入力パネルで表示 / 設定する内容は、プロパティ画面から設定することもできます（33 ページ「BA-P20 のプロパティを設定する」参照）。

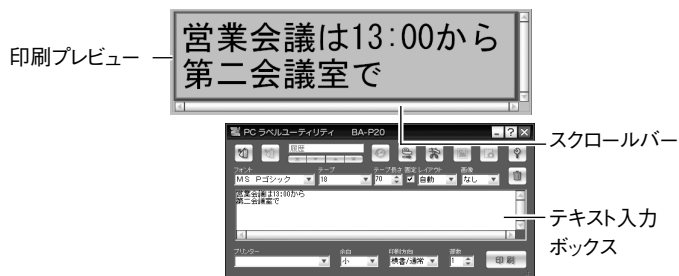
- 入力パネルの端をドラッグすると、入力パネルのサイズを変更することができます。

ツールボタン名が表示されます

入力パネルのツールボタンにポインタを近づけると、ボタン名が表示されます。

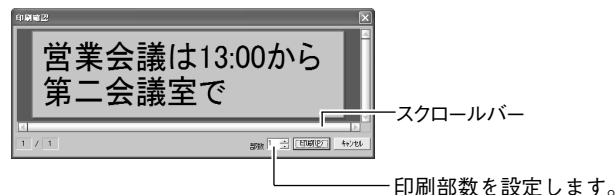
- テープ長さボックスにポインタを近づけると、設定可能なテープ長さが表示されます。
  また、テープ長さ固定チェックボックスにポインタを近づけると、「テープ長の固定」と表示されます。

印刷プレビュー

作成中のデータがどのように印刷されるのか、印刷する前に確認できます。

●テキスト入力ボックス内の文字がどのように印刷されるのか表示します。
●印刷プレビューのサイズよりも印刷長さが長いときは、右側の部分が隠れて、欠けたように見えます。スクロールバーを左右に移動すると、隠れている部分が確認できます。または、印刷プレビューのサイズが長くなるよう、端をドラッグして広げると、隠れている部分が確認できます。
●設定や文字数により１枚に収まりきらないときは、印刷時に「入力内容がテープに収まらないため印刷できません」とメッセージが表示されます。文字数を減らす、レイアウトを変更するなどの方法で１枚に収まるようにしてから印刷してください。

- EL-5000W ／ KL-A50E の印刷プレビューは、実サイズ（実ピクセル）の 1/2 または等倍での表示に切り替えて表示することができます。38 ページ「表示に関する設定をする」の手順 **14** をご覧ください。
- 画像が配置されているときには、二値化された画像ではなくグレースケールで表示させることもできます。38 ページ「表示に関する設定をする」の手順 **14** をご覧ください。

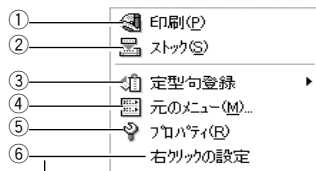
印刷確認画面

右クリックからの印刷をしようとすると、印刷が実行される前に印刷確認画面が表示されます。

●テキスト入力ボックス内の文字がどのように印刷されるのか表示します。
●印刷確認画面のサイズよりも印刷長さが長いときは、右側の部分が隠れて、欠けたように見えます。スクロールバーを左右に移動すると、隠れている部分が確認できます。または、印刷確認画面のサイズが長くなるよう、端をドラッグして広げると、隠れている部分が確認できます。
●設定や文字数により１枚に収まりきらないときは、印刷時に「入力内容がテープに収まらないため印刷できません」とメッセージが表示されます。文字数を減らす、レイアウトを変更するなどの方法で１枚に収まるようにしてから印刷してください。
●[印刷（P)］をクリックすると、印刷が開始されます。
●[キャンセル］をクリックすると、印刷は中止されます。

右クリックメニュー

BA-P20 が起動しているときに右クリックすると、右クリックメニューが表示されます。

■ソフト上で表示される右クリックメニュー

ワープロソフトやメールソフト、ホームページ閲覧ソフトなどにカーソルがあるときに右クリックすると表示されます。

① 印刷（P）

他のソフトで選択した（反転させた）文字列を、印刷します。

➔ 24 ページ「ひとつながりの文字を印刷する」

② ストック（S）

いくつかの文字列を 1 つにまとめて印刷したいときに使用します。選択した文字列が入力パネルのテキスト入力ボックスにコピーされます。

➔ 25 ページ「いくつかの文字を 1 つにまとめて印刷する」

③ 定型句登録

他のソフトで選択した（反転させた）文字列を定型句として登録します。

ユーザー 1/2/3 のいずれかをクリックします。

④ 元のメニュー（M）...

使用中のソフトの右クリックメニューを表示します。

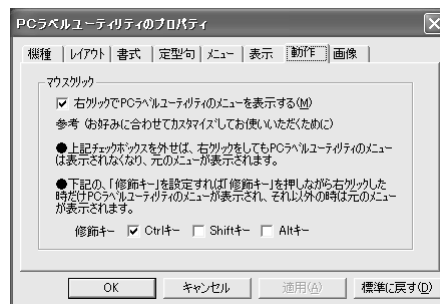
⑤ プロパティ（R）

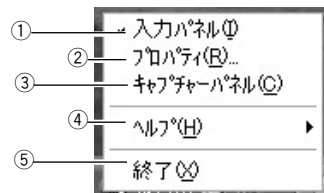
BA-P20 のプロパティ画面を表示します。

⑥ 右クリックの設定

プロパティの「動作」設定画面を表示します。

BA-P20 の右クリックメニューを表示させないようにしたり、他のキーと同時に押したときだけ表示させるように設定します。

➔ 38 ページ「右クリックメニューが表示される状態を設定する」

■タスクトレイのアイコン上で表示される右クリックメニュー

Windows のタスクトレイの BA-P20 アイコン上で右クリックすると表示されます。

① 入力パネル（T）

入力パネルを表示します。

➔ 15 ページ「入力パネル」

- ここにチェックが付いているときにクリックすると、入力パネルが画面から消えます。

② **プロパティ（R）…**

BA-P20 のさまざまな設定をします。

➔ 33 ページ「BA-P20 のプロパティを設定する」

③ **キャプチャーパネル (C)**

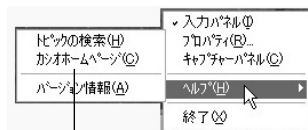
キャプチャーパネルを表示します。キャプチャーパネルを表示しているときは、入力パネルを表示していなくても、画面に表示された画像を取り込む（キャプチャーする）ことができます。

・ここにチェックが付いているときにクリックすると、キャプチャーパネルが画面から消えます。

➔ 29 ページ「パソコンの画面を取り込む（キャプチャー）」

④ **ヘルプ（H）**

ヘルプメニューを表示します。

➔ 41 ページ「タスクトレイからヘルプを使う」· 42 ページ「カシオのホームページを表示する」· 42 ページ「バージョン情報を確認する」

ヘルプメニュー

⑤ **終了（X）**

BA-P20 を終了します。

➔ 11 ページ「終了する」

文字を入力・編集して印刷する

入力パネル上で、ご自分で文字を入力したり、取り込んだ文字を編集して印刷することができます。

文字を入力・編集して印刷する

1 BA-P20 が起動しているときに、タスクトレイ上の BA-P20 のアイコンをクリックする。

BA-P20 が起動していないときは、デスクトップの「BA-P20」アイコンをダブルクリックします。入力パネルが表示されるので、操作 **2** に進みます。

・「プロパティ」の「表示」タブで「プログラム起動時に入力パネルを開く」にチェックが付いていないときは入力パネルが表示されません。BA-P20 起動後に、タスクトレイ上の BA-P20 アイコンをクリックします。

入力パネルと印刷プレビューが表示されます。

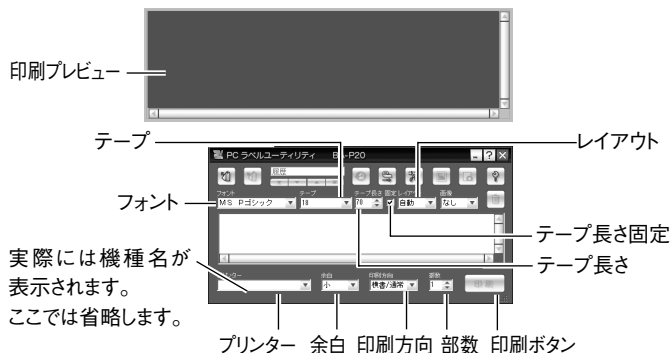
2 印刷する文字をテキスト入力ボックスに入力・編集する。

・入力や編集に合わせて、印刷プレビューの表示が変わります。
・ゴミ箱ボタンをクリックすると、テキスト入力ボックス内のすべての文字が削除されます。
・1 行に印刷できる文字数は、全角 127 文字（半角の場合は 255 文字）です。これを超えた部分は、自動的に改行されて次の行になります。また、テープ長さが固定されているときは、1 行に印刷できる文字数が制限されるので、行の途中で自動的に改行されて印刷プレビューに表示されることがあります。

・フォントやテープ幅、テープ長さなどを設定することができます。15 ページ「入力パネル」をご覧ください。
・画像を取り入れたラベルを作ることができます。26 ページ「画像を挿入する」をご覧ください。

- よく使う語句（定型句）を簡単に入力したり、現在の日付や時刻を自動的に入力することができます。22 ページ「よく使う語句や日時を簡単に入力する」をご覧ください。
- 布転写テープなどに反転して印刷したいときは、入力パネルの印刷方向リストボックスから「裏書」を選択して裏書き印刷をしてください。

■印刷する

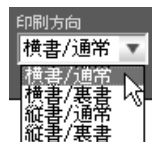
お使いのプリンターによって、設定できない項目があります。

1 「テープ」ボックスから印刷するテープ幅を選択する。

- 機種によっては、3.5 ミリ幅テープと 9 ミリ幅テープを区別できないものがあります。プリンターに装着されたテープ幅を選択してください。

2 「テープ長さ」ボックスで、ラベルの長さを設定する。

テープ長さの設定は、メモテープに印刷するときは無効となります。
また、テープ長さを固定するときは、「☑固定」にします（「□固定」のときは、テープ長さは文字量によって自動的に変わります）。
テープ長さの設定を極端に短い長さで固定した場合、入力した文字が印刷できなくなることがあります。
その場合は印刷プレビューに何も表示されず、印刷はできません。

3 「印刷方向」ボックスで、印刷する方向を設定する。

横書／縦書と、通常／裏書の組み合わせを選択します。
裏書は、鏡に映したように反転して印刷されるもので、
布転写テープなどに印刷するときに設定します。

4 「レイアウト」ボックスで、レイアウトを選択する。

- 「レイアウト」を「自動」に設定すると、文字は、設定されているテープ長さに収まる最適なサイズで印刷されます。
- 「カスタム」を選択すると、プロパティ画面の「レイアウト」設定画面が表示されます。カスタムレイアウトボックス内からレイアウトを設定します。（34 ページ）また、あらかじめカスタムレイアウトを設定してある場合は、プロパティ画面を表示させないようにすることもできます。（38 ページ）

5 画像ボックスから、画像の位置と大きさを設定する。（26 ページ）

画像を挿入しない場合は、「なし」を選択します。

6 印刷する部数と余白を設定する。

7 文字を入力し、必要に応じてフォントを設定する。（36 ページ）

8 印刷プレビューで、レイアウトを確認する。

- 設定に従って、印刷プレビューの表示が変わります。どのようなラベルになるのか、印刷プレビューで確認します。

9 プリンターとパソコンが接続されていることを確認する。

- USB リンクボタンがあるプリンターは、USB リンクボタンを押します。
  プリンターの画面に「通信準備完了」と表示されていることを確認してください。
- プリンターへのテープカートリッジのセット方法については、プリンターの取扱説明書をご参照ください。

10 プリンターにテープカートリッジがセットされていることを確認する。

11 印刷ボタンをクリックする。

または、[Alt] キーと [P] キーを同時に押します。印刷を確認するメッセージが表示されます。

12 [OK] をクリックする。

- 印刷が開始されます。
- 印刷確認画面が表示されているときは、「印刷（P)」をクリックします。
- 設定や文字数により 1 枚に収まりきらないときは、「入力内容がテープに収まらないため印刷できません」とメッセージが表示されます。文字数を減らす、レイアウトを変更するなどの方法で 1 枚に収まるようにしてから印刷してください。

- 印刷中は、絶対に、AC アダプターや USB ケーブルを取り外さないでください。
- 印刷時に、テープ出口付近をふさがないようにしてください。また、印刷中にテープに触れないようにしてください。
- マグネットテープ、反射テープ、アイロン布テープに印刷するときは、オートカットの方法を「カットしない」にして印刷してください。

よく使う語句や日時を簡単に入力する

BA-P20 には、ラベルを作成するときによく使う語句（定型句）が、あらかじめ 103 個登録されています。これを利用して、簡単に語句を入力することができます。
また、ご自分用の語句を登録することもできます。

■登録されている定型句や日時を入力する

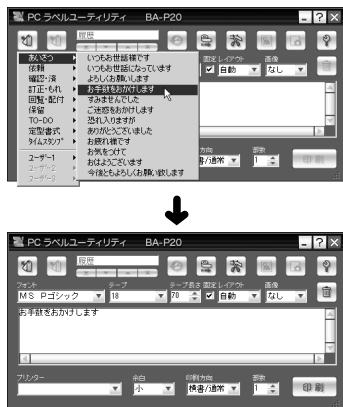
1 入力パネルの定型句呼び出しボタンをクリックする。

定型句のメニューが表示されます。

- 定型句は、種類ごとに分類されて登録されています。

定型句呼び出しボタン

2 **定型句の種類にカーソルを合わせ、表示されたリストから入力する定型句を選択してクリックする。**

定型句が入力されます。

- 「タイムスタンプ」を選択して入力した場合は、印刷時のパソコンの現在時刻を元にした内容で印刷されます。

■自分で定型句を登録する

3 つのグループ（「ユーザー 1」「ユーザー 2」「ユーザー 3」）に分類して登録できます。また、それぞれ 30 個まで登録できます。

1 **入力パネルのテキスト入力ボックス上で、登録する語句をドラッグして選びます。**

選んだ語句が反転します。

2 **定型句登録ボタンをクリックする。**

登録のメニューが表示されます。

- 入力パネルのテキスト入力ボックス以外の画面に表示された語句を選択し、定型句として登録することもできます。選択した語句を右クリックし、メニューの「定型句登録」をクリックします。
- 右クリックメニューに「定型句登録」が表示されない場合は、37 ページ「右クリックメニューの設定をする」を参照してください。

3 **メニューから登録したいグループを選択してクリックする。**

反転していた語句が、定型句として登録されます。

■定型句の編集について

ご自分で登録した定型句の削除や表示順の変更などについては、37 ページ「定型句を編集する」で説明しています。

画面上の文字を使ってラベルを作る

作成中の文書や閲覧中のホームページなど、画面上に表示された文字を選択して、手軽にラベルにすることができます。ひとつながりの文字はもちろん、いくつかの文字を 1 つにまとめて印刷することもできます。

ひとつながりの文字を印刷する

ここでは、Microsoft Internet Explorer から印刷する場合を例にします。

1 **プリンターとパソコンが接続されていることを確認する。**

2 **BA-P20 が起動しているときに、印刷する文字列をドラッグして選ぶ。**

選んだ文字が反転します。

- 1 行に入力できる文字数は、全角 127 文字（半角の場合は 255 文字）です。ただし、テープ長さが固定されているときには、途中で次の行に送られることがあります。

3 **選んだ文字列の上で右クリックする。**

- 使用中のソフトの右クリックメニューを使いたいときは、この画面のときに「元のメニュー（M）...」をクリックします。

4 **「印刷（P)」をクリックする。**

印刷確認画面が表示されます。

- 印刷確認画面については、18 ページ「印刷確認画面」で詳しく説明しています。

5 **印刷する部数を設定する。**

6 **プリンターにテープカートリッジがセットされていることを確認する。**

7 **［印刷（P)］をクリックする。**

- 印刷が開始されます。
- [Alt] キーと [P] キーを同時に押しても印刷が開始されます。
- 設定や文字数により 1 枚に収まりきらないときは、「入力内容がテープに収まらないため印刷できません」とメッセージが表示されます。文字数を減らす、レイアウトを変更するなどの方法で 1 枚に収まるようにしてから印刷してください。

- **印刷中は、絶対に、AC アダプターや USB ケーブルを取り外さないでください。**
- **印刷時に、テープ出口付近をふさがないようにしてください。また、印刷中にテープに触れないようにしてください。**

いくつかの文字を 1 つにまとめて印刷する

離れたところにある複数の文字をひとつにまとめて印刷することができます。
ここでは、Microsoft Internet Explorer から印刷する場合を例にします。

1 **プリンターとパソコンが接続されていることを確認する。**

2 **BA-P20 が起動しているときに、印刷する文字列のうち 1 つをドラッグして選ぶ。**

選んだ文字が反転します。

3 **選んだ文字列の上で右クリックする。**

- 使用中のソフトの右クリックメニューを使いたいときは、この画面のときに「元のメニュー（M）...」をクリックします。

4 **「ストック（S)」をクリックする。**

入力パネルが表示され、操作 2 で反転した文字列が表示されます。これを「**ストック**」といいます。

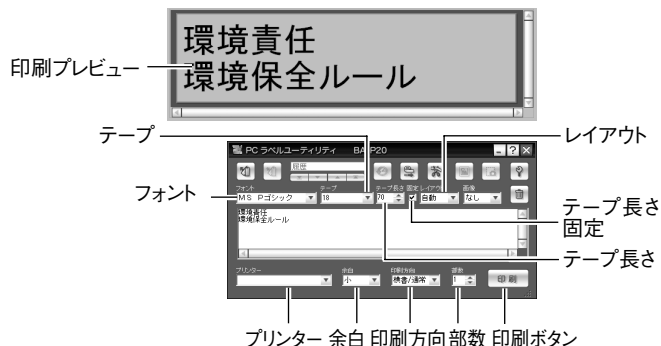
- 入力パネルについては 15 ページ「入力パネル」で詳しく説明しています。

5 **続けて印刷する文字列を選び、右クリックメニューから「ストック（S)」をクリックする。**

- 同様にして、印刷するすべての文字列をストックします。
- 1 行に入力できる文字数は、全角 127 文字（半角の場合は 255 文字）です。これを超えた部分は、自動的に改行されて次の行になります。また、テープ長さが固定されているときは、1 行に印刷できる文字数が制限されるので、行の途中で自動的に改行されて印刷プレビューに表示されることがあります。

- スクロールバーを移動すると、隠れている部分が表示されます。

6 すべての文字列をストックしたら、必要があるときは、テキスト入力ボックス上で文字列を編集する。

お使いのプリンターによって、設定できない項目があります。

この後の操作は、21 ページ「印刷する」を参照してください。

画像を挿入する

本ソフトには、イラスト（画像）があらかじめ登録されています。これらの画像を、レイアウトに挿入することができます。また、パソコンの画面上の画像を取り込む（キャプチャーする）こともできます。
まず画像を挿入する位置と大きさを決め、次に挿入する画像を指定あるいはキャプチャーします。
画像を挿入した後、位置や大きさを変更することもできます。

- 微妙な濃淡のある画像をキャプチャーした場合は、きれいに印刷できないことがあります。なるべく白黒のはっきりした画像をキャプチャーしてください。

画像を挿入する位置を決める

1 画像ボックスで、画像を挿入する位置と大きさを設定する。

選択できる項目名とそのレイアウトは以下のとおりです。

左小	
右小	
左大	
右大	
全面	
なし	

画像ボックス

- 「全面」を選択したときは文字と画像を重ね合わせることができます。なお、テープ長さの固定チェックボックスのチェックを外して「全面」を選択したときは、文字を入力するまで印刷プレビューに画像が表示されません。
- 「なし」を選択したときは画像が挿入されません。
- 画像を挿入するときは「なし」を選択したときより印刷できる文字の範囲が少なくなります。

次に「あらかじめ用意された画像を挿入する」または「パソコンの画面を取り込む（キャプチャー）」の操作をします。

あらかじめ用意された画像を挿入する

1 **画像挿入ボタンをクリックする。**

画像選択ウィンドウが表示されます。

- 画像ボックスで「なし」が選択されているときは、画像の挿入ボタンが無効になりクリックできません。

- ［Alt］キーと［I］キーを同時に押しても、画像選択ウィンドウが表示されます。

2 **画像が格納されたフォルダをクリックして選択し、挿入する画像をクリックする。**

- 各フォルダに格納された画像については、28ページ「各フォルダの内容」をご覧ください。

3 **[OK] をクリックする。**

画像ボックスで選択した位置と大きさで画像が挿入されます。

■各フォルダの内容

BA-P20 は、画像ライブラリーとして、257 種類の画像データが内蔵されています。
「BA-P20」フォルダの下にある「Samples」フォルダの下に「イラスト」「ロゴコレクション」「枠」という分類フォルダがあります。これらの下のフォルダを開いてお好みの画像を選択してください。
各フォルダに格納されている画像の特長は以下のとおりです。

格納フォルダ	画像の特長	画像サイズ（ピクセル）	内蔵数
「イラスト」-「イラスト」(小)	・楽しいワンポイント画像 ・KL-V450/KL-V400/KLD-350/KLD-300/KL-M30/KL-M20/KLD-700L/KL-S30/EL-700の18mmテープに最適な画像サイズです。	128 × 128	50
「イラスト」-「イラスト」(大)	・楽しいワンポイント画像 ・EL-5000W(ネームランドテープ)、KL-A50E の 18 mm テープ、および KL-V450/KL-V400 の 36mm テープに最適な画像サイズです。	256 × 256	50
「イラスト」-「メモテープ用」	・表情の豊かな画像 ・メモテープに最適な画像サイズです。	64 × 64	44
「ロゴコレクション（全面画像で使用)」	・いろいろなロゴの画像 ・プロパティの「画像」タブの「配置（A)」または入力パネルの画像ボックスで「全面」を選択し、プロパティの「画像」タブの「拡大縮小」と「縦横比率を維持する」にチェックを付けると、より効果的に配置されます。※1	720 × 240	21
「枠（全面画像で使用)」-「ネームランドテープ用（横長 - 小)」	・バラエティに富んだ枠の画像 ・横と縦の比率が 4:1 の画像サイズです。作成するテープ長さと幅の比率がこの比率に近いとより効果的に配置されます。※2	256 × 64	23
「枠（全面画像で使用)」-「ネームランドテープ用（横長 - 中)」	・バラエティに富んだ枠の画像 ・横と縦の比率が 6:1 の画像サイズです。作成するテープ長さと幅の比率がこの比率に近いとより効果的に配置されます。※2	384 × 64	23
「枠（全面画像で使用)」-「ネームランドテープ用（横長 - 大)」	・バラエティに富んだ枠の画像 ・横と縦の比率が 8:1 の画像サイズです。作成するテープ長さと幅の比率がこの比率に近いとより効果的に配置されます。※2	512 × 64	23
「枠（全面画像で使用)」-「メモテープ用」	・バラエティに富んだ枠の画像 ・メモテープに最適な画像サイズです。※2	400 × 64	23

※ 1 入力パネルのテープ長さ固定チェックボックスにチェックを付けていないとき、プロパティの「画像」タブの「配置（L)」または入力パネルの画像ボックスで「全面」を選択すると、文字を入力するまで印刷プレビューに画像が表示されません。画像のみを表示させたいときは、テキスト入力ボックスに全角スペースを入力してください。

※ 2 プロパティの「画像」タブの「配置(L)」または入力パネルの画像ボックスで「全面」を選択したときは、画像と文字が重ならないようスペースを入力して調節してください。

パソコンの画面を取り込む（キャプチャー）

パソコンに表示されている画面を取り込んで、画像データとして利用することができます。

注意

- Windows Vista では、Aero を有効にしていると正しく取り込めないことがあります。

1 取り込みたい画面を表示する。

2 画面キャプチャーボタンをクリックする。

入力パネルが閉じ、＋カーソルが表示されます。

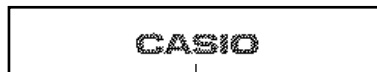
画面キャプチャーボタン

- 画像ボックスで「なし」が選択されているときは、画面キャプチャーボタンが無効になりクリックできません。
- 画面キャプチャーボタンの替わりにキャプチャーパネルをクリックしても、同様の操作で画面をキャプチャーできます。なお、キャプチャーパネルが表示されているときは、入力パネルが表示されていなくても画面をキャプチャーできます（19 ページ「タスクトレイのアイコン上で表示される右クリックメニュー」）。
- キャプチャーを取り消すときは、［Esc］キーを押します。

3 取り込みたい範囲の左上から右下までをドラッグする。

- キャプチャーした範囲は、画像データとして取り込まれます。

ドラッグした範囲が四角で囲まれます。

キャプチャーするのに適した範囲が、ガイドラインとして表示されます。

ドラッグした範囲が、画像として挿入されます。

過去に印刷した内容を使う・削除する

BA-P20 は、過去に印刷した内容を最大 100 件まで覚えています（履歴）。これらを呼び出して、もう一度印刷したり、編集を加えて印刷することができます。また、覚えている内容を削除することもできます。

過去の内容を使う

1 入力パネルの「先頭へ」「前へ」「次へ」ボタンのいずれかをクリックして、目的の内容を表示する。

何回目に印刷した内容なのか示します。この画面では「8 回印刷したことがあり、4 回目に印刷した内容を表示している」ことを示しています。

先頭へボタン
（最も古い内容が表示されます。）

前へボタン
（次に古い履歴が表示されます。）

最新へボタン
（過去に印刷した内容ではなく、現在編集中の内容が表示されます。）

次へボタン
（次に新しい履歴が表示されます。）

2 入力 / 編集 / 印刷する。

- 入力 / 編集 / 印刷については、20 ページ「文字を入力・編集して印刷する」を参照してください。

過去の内容を削除する

1 削除する内容を表示する。

- 前項の「過去の内容を使う」の操作 1 を参照してください。

2 ゴミ箱ボタンをクリックする。

表示されていた内容が削除されます。

履歴の件数が、1 件減ります。

ゴミ箱ボタン

履歴一覧を表示させる（印刷履歴マネージャー）

履歴一覧を表示させて、印刷履歴を管理することができます。

1 履歴一覧ボタンを押す。

履歴一覧ボタン

履歴一覧が表示されます。
反転表示している印刷データのプレビューも表示されます。

• ［Alt］キーと［H］キーを同時に押しても、履歴一覧が表示されます。

① 保護チェックボックス
チェックを付けたデータは、最大登録数を超えても削除されずに保持されます。最大で 99 個までチェックできます。

② 番号ソートボタン
番号の大小を基準に並べ替えます。

③ 内容ソートボタン
内容の先頭文字を基準に並べ替えます。

④ 印刷日ソートボタン
印刷日時を基準に並べ替えます。

⑤ テープソートボタン
テープの種類を基準に並べ替えます。

⑥ 画像ソートボタン
画像配置の種類を基準に並べ替えます。

⑦「上へ（U)」ボタン
反転表示されているデータの順番を一つ上に移動させせます。

⑧「下へ（W)」ボタン
反転表示されているデータの順番を一つ下に移動させせます。

⑨「画像を表示する」チェックボックス
チェックが付いていると画像データを表示します。

⑩「印刷（P)」ボタン
印刷を実行します。

⑪「選択（S)」ボタン
入力ボックスに戻り、編集をすることができます。

⑫「番号変更（R)」ボタン
現在表示されている表示をもとに、番号を振り直します。ソートや履歴が入れ替えられたあと、このボタンをクリックすることにより番号が振り直されます。

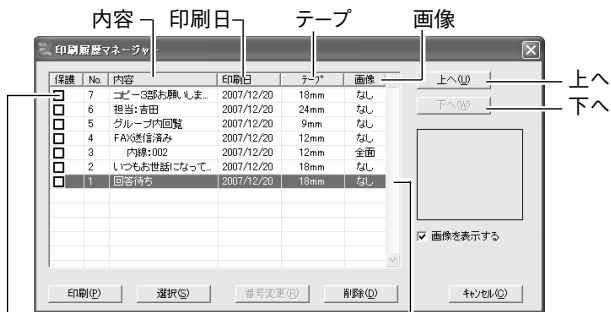
⑬「削除（D)」ボタン
反転表示されているデータを削除します。

⑭「キャンセル（C)」ボタン
履歴一覧画面を閉じます。

■過去に印刷したデータを呼び出し、印刷／編集する

履歴一覧画面には、過去に印刷した内容が一覧で表示されています。目的の印刷データを反転表示させて、印刷したり削除したりすることができます。

1 **目的の印刷データを反転表示させる。**

- スクロールバーを動かして、目的の印刷データを探します。
- 「内容」「印刷日」「テープ」「画像」の各項目ソートボタンをクリックすると、それぞれの項目を基準に、履歴データがソートされます。
- 「上へ（U）」「下へ（W）」ボタンをクリックすると、反転表示が上下にひとつずつ移動します。

2 **印刷する場合は､「印刷（P）」ボタンを､編集したい場合は､「選択（S）」ボタンをクリックする。**

- データに画像がある場合は、「画像を表示する」チェックボックスにより、画像を表示させることができます。
- ソートやデータの入れ替えがされた状態で「番号変更（R）」ボタンを押すとデータが入れ替わります。
- 「削除（D）」ボタンをクリックすると、反転して表示されたデータが削除されます。

テープ送りをする・テープをカットする

接続している機種のテープ送りとテープカットができます（機種によっては、できないことがあります）。

■テープ送りをする

 をクリックする。

■テープをカットする

 をクリックする。

BA-P20 のプロパティを設定する

入力パネルでそれぞれ表示 / 設定する内容は、プロパティから設定することもできます。

1 入力パネルのプロパティボタンをクリックする。

プロパティの「機種」画面が表示されます。
入力パネルが表示されているときに、[Alt] キーと [R] キーを同時に押して表示させることもできます。

- タスクトレイの BA-P20 アイコンを右クリックして表示されるメニューの「プロパティ（R)」をクリックして表示させることもできます。
- 「機種」画面が表示されないときは、「機種」タブをクリックすると、「機種」画面が表示されます。

- 機種名は、プリンターの種別を表示します。同一のプリンターでも、ネットワーク経由で接続されている場合は、印刷先にプリンター名（パス名を含む）が表示されます。
- 「印刷先 (P)」に「プリンターがインストールされていません」と表示されている場合は、プリンタードライバーをインストールする必要があります。

■印刷に関する設定をする

「機種」画面、「レイアウト」画面、「書式」画面で設定する内容を説明します。

2 「機種」画面で各項目を設定する。

- 「余白」とは、ラベルの前後に付くスペースのことです。
- 「余白（G)」は、機種または印刷時の設定によっては設定できません。
- 「余白（G)」の設定によって送られるテープの長さは、印刷する機種により異なります。
- KL-E11/KL-E20 をお使いの場合は、「余白」は「大」のみで変更できません。

機種＼設定	大	中	小
KL-E20/KL-E11	約 16mm	─	─
EL-5000W（ネームランドテープ）/KL-A50E	約 18.8mm	約 10mm	約 3mm
KL-M30/KL-M20/EL-700/KL-S30/KLD-700L	約 19.3mm	約 10mm	約 3mm
KLD-350/KLD-300	約 21.5mm	約 10mm	約 3mm
KL-V450/KL-V400	約 21mm	約 10mm	約 3mm

- 「印刷濃度（E)」は、印刷したときに文字がかすれたり濃すぎたりしたときのみ、設定を変更してください。通常は「3」に設定してお使いください。

- 「オートカットの方法（T)」で、テープのカット方法を選択することができます。「ハーフカット・フルカット」「フルカットのみ」「カットしない」から選択します。
- 「ハーフカット・フルカット」を選択すると、複数枚の印刷をしても、途中でフルカットせずにハーフカットします。余白部分が省略されるので、テープを節約することができます。
- マグネットテープ、反射テープ、アイロン布テープの場合は、「カットしない」を選択してください。
- ファンシーテープが使用できる機種で、ファンシーテープの場合は、「フルカットのみ」「カットしない」のいずれかより選択してください。
- プリンターの機種を変更した場合、「カット方法」の設定が変わる場合があります。

3 「レイアウト」タブをクリックする。

4 各項目を設定する。

- 「文字サイズ・行数（S)」の表示は、テープ幅の設定によって異なります。
- 「文字サイズ・行数（S)」を「自動」に設定すると、文字は、設定されているテープ長さに収まる最適なサイズで印刷されます。
- 「文字サイズ･行数（S)」を「カスタム」と設定すると､各行ごと､大・中・小などの文字サイズの組み合わせを選択することができます。
  「カスタムレイアウト（T)」ボックスにレイアウトパターンが表示されますので、目的のパターンを選択してください。
- 入力パネルの｢レイアウト｣ボックスで｢カスタム｣を選択すると、ここで設定したカスタムレイアウトで印刷することができます。（16 ページ）
- ［定型（R）▼］をクリックすると、ビデオや MD 用のラベルなど、日常よく作成するラベルの長さが簡単に設定できます。このとき、「テープ長を固定する（F)」にチェックが付きます。
- 「テープ長（L)」に設定できる値は、印刷する機種によって異なります。

KL-E20/EL-5000W（メモテープ）/KL-E11/KP-C10/KP-C50 のとき

機種	「テープ長（L)」の設定可能範囲
KL-E20/KL-E11	37 ～ 300mm
EL-5000W（メモテープ） KP-C10/KP-C50	60mm（固定）

KL-V450/KL-V400/KLD-350/KLD-300 のとき

余白※1	オートカットの方法※1	テープカットされるテープ長※2	「テープ長（L）」の設定可能範囲
小	ハーフカット・フルカット	31 ～ 300mm	7 ～ 300mm
	フルカットのみ	25 ～ 300mm	
	カットしない	－	
中	ハーフカット・フルカット	38 ～ 300mm	21 ～ 300mm
	フルカットのみ	32 ～ 300mm	
	カットしない	－	
大	ハーフカット・フルカット	48 ～ 300mm	43 ～ 300mm
	フルカットのみ	48 ～ 300mm	
	カットしない	－	

KL-M30/KL-M20/EL-700/KL-S30/KLD-700L のとき

余白※1	オートカットの方法※1	テープカットされるテープ長※2	「テープ長（L）」の設定可能範囲
小	ハーフカット・フルカット	29 ～ 300mm	7 ～ 300mm
	フルカットのみ	23 ～ 300mm	
	カットしない	－	
中	ハーフカット・フルカット	36 ～ 300mm	21 ～ 300mm
	フルカットのみ	30 ～ 300mm	
	カットしない	－	
大	ハーフカット・フルカット	45 ～ 300mm	39 ～ 300mm
	フルカットのみ	45 ～ 300mm	
	カットしない	－	

EL-5000W（ネームランドテープ）/KL-A50E のとき

余白※1	オートカットの方法※1	テープカットされるテープ長※2	「テープ長（L）」の設定可能範囲
小	ハーフカット・フルカット	28 ～ 300mm	7 ～ 300mm
	フルカットのみ	22 ～ 300mm	
	カットしない	－	
中	ハーフカット・フルカット	35 ～ 300mm	21 ～ 300mm
	フルカットのみ	29 ～ 300mm	
	カットしない	－	
大	ハーフカット・フルカット	44 ～ 300mm	39 ～ 300mm
	フルカットのみ	44 ～ 300mm	
	カットしない	－	

※ 1「余白」と「オートカットの方法」は、「機種」画面で設定できます。

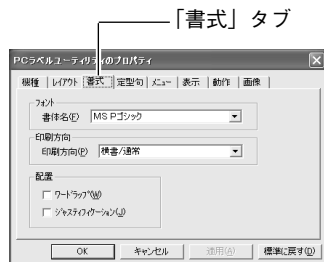
※ 2 テープカットできない長さで「ハーフカット・フルカット」または「フルカットのみ」の印刷をすると、テープ長さは指定したテープ長さよりも長くなります。

- 「テープ幅」に設定できる値は、印刷する機種によって異なります。
  また、機種によって印刷できる幅は異なります（印刷幅を設定することはできません）。

機種	テープ幅	最大印刷幅
KL-E11	3.5mm・6mm・9mm 12mm・18mm	7.5mm
KL-E20	3.5mm・6mm・9mm 12mm・18mm	12mm※3
EL-5000W (ネームランドテープ)	3.5mm・6mm・9mm 12mm・18mm・24mm	16mm
EL-5000W (メモテープ)	13mm（固定）	8mm
EL-A50E	3.5mm・6mm・9mm 12mm・18mm・24mm	16mm
KL-M30/KLD-350/ KL-M20/KLD-300 EL-700/KL-S30 KLD-700L	3.5mm・6mm・9mm 12mm・18mm・24mm	16mm
KP-C10/KP-C50	13mm（固定）	8mm
KL-V450/ KL-V400	3.5mm・6mm・9mm 12mm・18mm・24mm 36mm・46mm	43mm

※ 3 文字の最大印字幅は、約 7.5mm になります。

5 「書式」タブをクリックする。

「書式」タブ

6 各項目を設定する。

- 「書体名 (F)」は、入力パネルで設定する「フォント」と同一です。ここで「フォント」を選択し直すと、入力パネルの「フォント」も変更されます。
- 「印刷方向 (P)」は、入力パネルで設定する「印刷方向」と同一です。ここで「印刷方向」を選択し直すと、入力パネルの「印刷方向」も変更されます。
- 「ワードラップ (W)」と「ジャスティフィケーション (J)」については、右コラム「ワードラップとジャスティフィケーションについて」をご覧ください。
- 半角の文字は、「印刷方向」で「縦書」を選択しても、横書きで印刷されます。

ワードラップとジャスティフィケーションについて

ワードラップとジャスティフィケーションは、半角の英数字で作成されている文（欧文など）を印刷するときに働く機能です。

ワードラップ	：単語の途中で改行しないようにする機能です。
ジャスティフィケーション	：右端を揃えて印刷する機能です。

● ☐ ワードラップ
☐ ジャスティフィケーション

例

Special Personal Computer Link software lets you incorporate images and data from your computer in to labels.

単語(into)の途中で改行されます。

● ☑ ワードラップ
☐ ジャスティフィケーション

例

Special Personal Computer Link software lets you incorporate images and data from your computer into labels.

単語(into)の途中で改行しないように、単語(into)の前で改行されます。

● ☑ ワードラップ
☑ ジャスティフィケーション

例

Special Personal Computer Link software lets you incorporate images and data from your computer into labels.

単語(into)の前で改行され、文の右端が揃えられます。

● ☐ ワードラップ
☑ ジャスティフィケーション

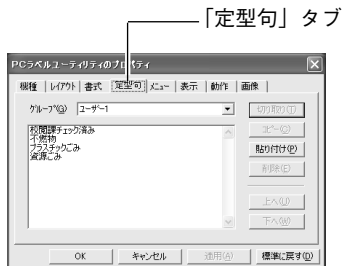
例

Special Personal Computer Link software lets you incorporate images and data from your computer in to labels.

単語(into)の途中で改行され、文の右端が揃えられます。

■定型句を編集する

ご自分で登録した定型句の「切り取り」「コピー」「貼り付け」「削除」「表示順の変更」をすることができます。

7 **「定型句」タブをクリックする。**

8 **編集する定型句を登録してあるグループを選択する。**

選択したグループの定型句が表示されます。

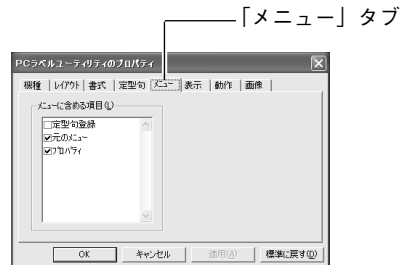
9 **目的の定型句をクリックする。**

10 **編集する。**

- ［切り取り（T）］［コピー（C）］［貼り付け（P）］［削除（E）］［上へ（U）］［下へ（W）］を使って、編集します。
- 他のグループへのコピーもできます。
- 複数の定型句を選択するときは、[Ctrl] キーを押しながらクリックします。

■右クリックメニューの設定をする

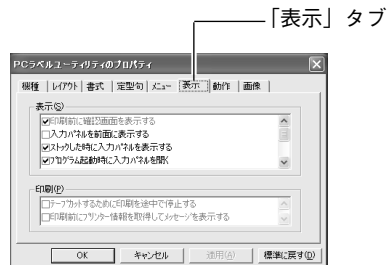
右クリックメニューの設定について説明します。

11 **「メニュー」タブをクリックする。**

12 **右クリックメニューで表示される項目を設定する。**

表示したい項目にチェックを付けます。

■表示に関する設定をする

表示に関する設定について説明します。

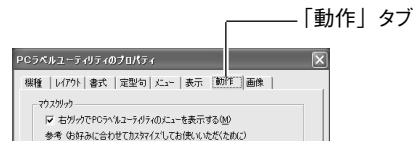
13 **「表示」タブをクリックする。**

14 各項目を設定する。

- プリンターが EL-5000W や KL-A50E のときは、印刷プレビューの大きさを変更できます。「プレビューを等倍で表示させる」のチェックを外すと、印刷プレビューのサイズが 1/2 になります。
- 画面をグレースケールで表示させるときには、「プレビューの画像をグレースケールで表示する」にチェックを付けます。
- 他のアプリケーションを立ち上げているときにも、BA-P20 の入力パネルを前面（トップ）に表示させるときは、「入力パネルを前面に表示する」にチェックを付けます。
- 他アプリケーションの文字を右クリックの「ストック」で BA-P20 に取り込んだとき、BA-P20 の入力パネルを表示させたくないときは、「ストックした時に入力パネルを表示する」のチェックを外します。
- パソコン起動時に、BA-P20 の入力パネルを常に表示させたいときは、「プログラム起動時に入力パネルを開く」にチェックを付けます。表示しないようにするときは、チェックを外します。
- 入力パネルの「レイアウト」ボックスで「カスタム」を選択したとき、プロパティのレイアウト設定画面を表示しないようにするときは、「カスタムレイアウト選択時にプロパティを開く」のチェックを外します。
- 「プリンター情報を取得してメッセージを表示する」にチェックが付いている場合は、ソフト起動時／プリンター変更時／テープ変更時などに、プリンターにセットされたテープカートリッジの状態に応じてメッセージが表示されます。これらのメッセージに従い、プリンターに装着されたテープ種類に「テープ」設定項目をプリンターに装着されたテープ幅に合わせたりすることができます。
- 「印刷前にプリンター情報を取得してメッセージを表示する」にチェックが付いている場合は、入力パネルの「印刷」ボタンがクリック（または［Ctrl］＋［P］）されたときにプリンターにセットされたテープカートリッジの状態に応じてメッセージが表示されます。プリンターに装着されたテープ種類に合わせて印刷することや、テープの有無などを確認してから印刷を実行することができます。

■右クリックメニューが表示される状態を設定する

BA-P20 が起動しているときに右クリックすると、使用中のソフトの右クリックメニューではなく、BA-P20 の右クリックメニューが表示されます。これを変更することができます。

15 「動作」タブをクリックする。

「動作」タブ

16 右クリックメニューが表示される状態を設定する。

このチェックを外すと、BA-P20の右クリックメニューは表示されない

ここにチェックを付けた場合
- [Alt]キーを押しながら右クリックすると、BA-P20の右クリックメニューが表示される
- そのまま右クリックすると、使用中ソフトの右クリックメニューが表示される

ここにチェックを付けた場合
- ［Ctrl］キーを押しながら右クリックすると、BA-P20の右クリックメニューが表示される
- そのまま右クリックすると、使用中ソフトの右クリックメニューが表示される

ここにチェックを付けた場合
- [Shift]キーを押しながら右クリックすると、BA-P20の右クリックメニューが表示
- そのまま右クリックすると、使用中ソフトの右クリックメニューが表示される

■画像に関する設定をする

画像の配置、画像をモノクロ化する方法、画面キャプチャーのガイドラインの設定について説明します。

17 「画像」タブをクリックする。

18 画像の配置について設定する。

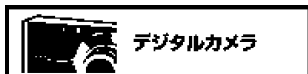
- 「配置（L）」で画像を挿入する位置と大きさを選択します。選択できる項目名とレイアウトは以下のとおりです。

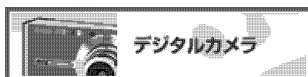
- 入力パネルで設定する「画像」と同一です。ここで「配置」を選択し直すと、入力パネルの「画像」も変更されます。
- 「拡大縮小する（S）」にチェックを付けると、「配置（L）」で指定した大きさに画像が拡大または縮小されます。チェックを外すと「配置（L）」で指定した位置にそのままの大きさで画像が挿入されます。
- 「縦横比率を維持する（H）」にチェックを付けると、画像を拡大または縮小するとき、縦横の比率が維持されます。「拡大縮小する（S）」にチェックを付けていないときは無効です。

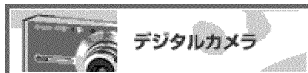
19 モノクロ化の方法を設定する。

ここでは黒文字で印刷される白いテープカートリッジを例に印刷される状態を説明します。

- 「モノクロ化 (M)」でモノクロにする方法を選択します。選択できる方法は以下のとおりです。

近似色

明るい色は白く、暗い色は黒くなります。線だけで描いたイラストや文字だけのデータを印刷するときに、向いています。

パターン

カラー写真をコピーしたときのように、濃い色は黒っぽく、薄い色は白っぽく印刷されます。

誤差拡散

カラー写真をコピーしたときのように、濃い色は黒っぽく、薄い色は白っぽく印刷されます。「パターン」よりも印刷に時間がかかりますが、**より美しく印刷**されます。

- 「濃淡 (I)」のスライダーをドラッグして、挿入した画像の濃淡を調整します。

20 画面キャプチャーのガイドラインについて設定する。

「ガイドラインを表示する (G)」にチェックを付けると、画面をキャプチャーするとき、設定されている画像サイズに合わせてガイドラインが表示されます。

■設定を終了する

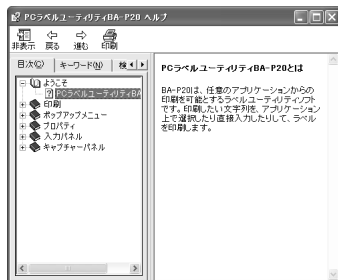
21 [OK] をクリックする。

- 設定した内容を取り消して終了するときは［キャンセル］をクリックします。
- 設定した内容をいったん有効にして、さらに設定を続けたいときは［適用（A)］をクリックします。
- 標準的な設定（インストール直後の設定）に戻すときは、［標準に戻す（D)］をクリックします。

ヘルプを使う

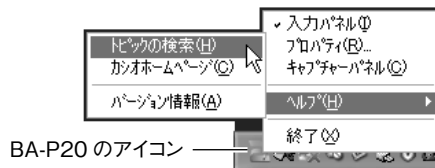
BA-P20 の入力パネルから表示するヘルプと、タスクトレイ上のアイコンから起動するヘルプがあります。また、バージョン情報を確認することもできます。

■入力パネルのヘルプを使う

1 ヘルプボタンをクリックする。

■タスクトレイからヘルプを使う

各機能や操作の詳細な説明を表示することができます。

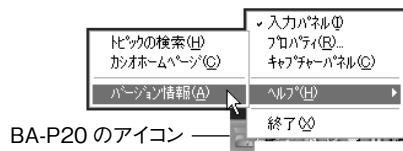
1 タスクトレイ上のアイコンを右クリックする。

2 「ヘルプ（H)」→「トピックの検索（H)」とクリックする。

「■入力パネルのヘルプを使う」の手順 **1** と同じ画面が表示されます。

■バージョン情報を確認する

1 **タスクトレイ上のアイコンを右クリックする。**

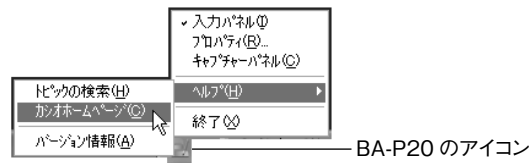
2 **「ヘルプ（H)」→「バージョン情報（A)」とクリックする。**

バージョン情報が表示されます。

3 **確認したら、[OK] をクリックする。**

■カシオのホームページを表示する

パソコンがインターネットに接続できる環境にあるときは、カシオのホームページにアクセスして最新の情報を得ることができます。

1 **タスクトレイ上のアイコンを右クリックする。**

2 **「ヘルプ (H)」→「カシオホームページ (C)」とクリックする。**

- 本機に関連した情報が掲載されているカシオのホームページが表示されます。

BA-P20の付録

ソフト操作時のトラブルについて

症状	考えられる原因	ご確認ください
●本ソフトの入力パネル画面やプレビュー表示、またはWindows のデスクトップ画面がおかしくなった	スクリーンセーバーが動作している	本ソフトを、「プロパティ」ー「表示」で「入力パネルを前面に表示する」を有効にしてご使用の場合は、スクリーンセーバーとの相性によっては、スクリーンセーバーの画面の上に本ソフトの入力パネルの表示がされる場合があります。このようなときは、「入力パネルを前面に表示する」を無効に設定してご使用になるか、本ソフトの入力パネルを最小化させてください。
	Adobe Reader で全画面表示をした	デスクトップ画面に表示された本ソフトの入力画面を一度閉じてから、全画面表示をしてください。
●本ソフトの右クリックメニューがうまく動作しないとき	他のアプリケーションと右クリックメニューの競合が起きています	**●印刷、ストック、定型句登録** アプリケーションから印刷やストック、定型句を登録するための文字列を反転表示させて右クリックし、本ソフトの右クリックメニュー（ポップアップメニュー）を表示して機能を選択しても印刷やストック、定型句登録などがされない場合があります。このような場合には、キーボードから［Ctrl］キーを押しながら［C］キーを押してあらかじめ選択した文字列をクリップボードにコピーしてから上記操作をしてください。 **●元のメニュー** アプリケーション本来のポップアップメニューを表示する際に、まれに元のメニューが正しく表示されない場合があります。このような場合は、本ソフトのプロパティ設定で修飾キーを設定したり、本ソフトの右クリックメニュー（ポップアップメニュー）を表示しない設定に変更して印刷やストックなどの操作を実行してください。
●本ソフトの右クリックメニューが表示されないとき	他のアプリケーションと右クリックメニューの競合が起きています	アプリケーションと本ソフトとの組み合わせにより、まれに本ソフトの右クリックメニュー（ポップアップメニュー）が表示されない場合があります。このようなときには、アプリケーションで印刷したい文字列をあらかじめ反転表示させた状態で、本ソフトの入力パネルの印刷やストックなどを選択してください。
●文字のドットが一部欠けて印刷される	フォントの種類によって、印字エリア内からフォントがはみ出てしまうことがある	本ソフトでは、ラベル印刷する書式としてラベルテープの幅に対して印刷可能なエリアいっぱいに印刷する場合があります。大 1 行や小 3 行、小 6 行などがこのケースになります。もし、プレビュー表示をみて文字のドットが一部欠けて表示されているような場合は、 大 1 行の場合は中 1 行に変更する 小 3 行の場合は小 2 行に変更する 小 6 行の場合は小 5 行に変更する など書式を変更してみてください。 また、印刷に使用するフォントの種類を変更し、プレビューウインドウからドット欠けがないフォントを選択する方法もあります。
●本ソフトの右クリックメニューのリスト項目が選択できない	右クリックメニュー表示時に修飾キーが設定されている	本ソフトの右クリックメニュー（ポップアップメニュー）を修飾キー（Ctrl、Shift、Alt）との同時押しにより、右クリックして表示させるように本ソフトのプロパティから設定することができます。この設定をした場合には、本ソフトのポップアップメニューが表示された後、修飾キーを離してからマウスや上下カーソルキーを使って本ソフトの右クリックメニューの機能選択をしてください。

症状	考えられる原因	ご確認ください
● Windows デスクトップ画面のポップアップメニューがうまく動作しないとき	他のアプリケーションと右クリックメニューの競合が起きています	本ソフトの入力パネルから文字の入力や編集をしているときに、Windows デスクトップ画面の右クリックによるポップアップメニューの操作がしづらくなる場合があります。このようなときは、Windows のデスクトップ画面を一回クリックした後、続いて右クリックでポップアップメニューを表示させてください。

印刷時のトラブルについて

<table>
<tr><th colspan="2">印刷をしてもテープが出てこない</th></tr>
<tr><th>ネームランドテープ使用時</th><th>メモテープ使用時</th></tr>
<tr><td colspan="2">● テープ収納部のカバーがしっかりと閉まっていない
カバーをしっかり閉めてください。
➔ お使いのプリンターの取扱説明書を参照
● テープが終了している
新しいテープカートリッジ / メモテープ（別売）に交換してください。
➔ お使いのプリンターの取扱説明書を参照</td></tr>
<tr><td>● テープが詰まっている
AC アダプターを外してからテープカートリッジを取り出して、詰まったテープを指で引き出します。引き出したテープはハサミなどでカットしてください。そのあと、テープカートリッジを正しくセットし直します。つづいて AC アダプターを接続します。
重要 印刷中に、次のようなことはしないでください。
・テープ出口をふさぐ
・出てくるテープに触る
・テープ収納部のカバーを開ける
・AC アダプターを外す
・電源を切る
・USB ケーブルを外す
➔ お使いのプリンターの取扱説明書を参照</td><td>● テープが詰まっている
メモテープ（専用ロール紙）を取り出して、正しくセットし直します。

印刷中に、次のようなことはしないでください。
・テープ出口をふさぐ
・出てくるテープに触る
・テープ収納部のカバーを開ける
・AC アダプターを外す
・電源を切る
・USB ケーブルを外す
➔ お使いのプリンターの取扱説明書を参照</td></tr>
<tr><td colspan="2">● コンピュータの USB ポートが有効になっていない
USB ケーブルが正しく接続されているか確認します。
KL-V450/KL-V400/KLD-350/KLD-300/KL-M30/KL-M20/KLD-700/KL-A50E/KL-S30 の場合は、USB リンクボタンが押されているか確認します。または、コンピュータの USB ポートが使用可能かどうか以下の通り確認してください。
□ Windows Vista の場合：
コンピュータの管理者のアカウントでログインしてから以下の操作をします。
1.「スタート」「コントロールパネル」とクリックします。</td></tr>
</table>

2.「ハードウェアとサウンド」「デバイスマネージャ」とクリックします。
3. ユーザーアカウント制御の画面が表示されますので【続行】ボタンを押します。
4. ユニバーサルシリアルバスコントローラーの隣にあるプラスアイコンをクリックします。

□ **Windows XP/2000 Professional の場合：**

・ Administrators 権限（Windows 2000）を持つアカウントまたはコンピュータの管理者（Windows XP）のアカウントで Windows XP/2000 へログインしてから以下の操作をします。

1.「スタート」「設定（S）」「コントロールパネル（C）」とクリックします。
2.「システム」アイコンをダブルクリックします。
3. ハードウェアタブをクリックしてデバイスマネージャーボタンをクリックします。
4. ユニバーサルシリアルバスコントローラーの隣にあるプラスアイコンをクリックします。

USB ホストコントローラーと USB ルートハブが表示されていれば、USB は使用可能です。USB チェーンに複数のハブがある場合は、プリンター用 USB ケーブルを別のハブに接続するか他のデバイスに接続してみてください。
また、ケーブルがしっかり接続されているか確認してください。
USB ホストコントローラーと USB ルートハブが表示されていない場合は、コンピュータの付属のマニュアルを参照するか、コンピュータの製造元に問い合わせ、USB のセットアップ方法および USB を使用可能にする方法を確認してください。

印刷ができない	
ネームランドテープ使用時	**メモテープ使用時**
●**「空白」や「改行」だけが入力されている** 空白や改行だけが入力されている状態では、印刷ができません。 印刷したい文章を入力してください。	

印刷が不鮮明	
ネームランドテープ使用時	**メモテープ使用時**
● **印刷濃度の設定が適切でない** 設定を変更してください。 ➔ BA-P20 で作成しているときは「BA-P20 のプロパティを設定する」（33 ページ）を参照 ● **テープカートリッジ / メモテープが正しくセットされていない** 正しくセットし直してください。 ➔ お使いのプリンターの取扱説明書を参照 ● **プリンターヘッドやゴムローラーが汚れている** プリンターヘッドやゴムローラーをクリーニングしてください。 ➔ お使いのプリンターの取扱説明書を参照 ● **黒い部分の多い文字や画像を印刷した** 印刷がつぶれて見にくくなっていることが考えられます。 印刷濃度を低く設定してください。	

インクリボンがテープといっしょにテープ出口から出てきた	
ネームランドテープ使用時	**メモテープ使用時**
● **インクリボンがたるんでいるままで、テープカートリッジをセットした** テープカートリッジを取り出します。インクリボンが切れていないことを確認し、正しくセットし直してください。 ➔ お使いのプリンターの取扱説明書を参照 重要 ・テープカートリッジをセットするときは、必ずインクリボンのたるみを取ってください。 ・インクリボンが切れているときは、新しいテープカートリッジ（別売）に交換してください。	—

<table>
<tr><th colspan="2">テープが切れない</th></tr>
<tr><th>ネームランドテープ使用時</th><th>メモテープ使用時</th></tr>
<tr><td colspan="2">● テープが詰まっている
テープカートリッジ／メモテープを取り出し、詰まっているラベルを取り除いてください。
➔ お使いのプリンターの取扱説明書を参照</td></tr>
<tr><td>● テープカッターが磨耗している
お使いのプリンターの取扱説明書に記載のカシオテクノ・サービスステーションに連絡して交換してください。
●印刷するときに、「カットしない」を選んでいる
「カットしない」以外を選んでください。
●ラベルの長さが短い
印刷終了後、ハサミなどでカットしてください。
➔ カットできるラベルの長さはお使いの機種およびオートカットの方法により若干異なります。（35 ページの左の表の「テープカットされるテープ長」の欄を参照）</td><td>—</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="2">ハーフカットができない</th></tr>
<tr><th>ネームランドテープ使用時</th><th>メモテープ使用時</th></tr>
<tr><td>● ハーフカッターが磨耗している
お使いのプリンターの取扱説明書に記載のカシオテクノ・サービスステーションに連絡して交換してください。
●「オートカットの方法（T）」を、「カットしない」に設定している
「オートカットの方法（T）」を「ハーフカット・オートカット」に設定してください。

重要
• テープカートリッジをセットするときは、必ずインクリボンのたるみを取ってください。
• マグネットテープ、反射テープ、アイロン布テープをカットすると、カッター部分の寿命が短くなり、ハーフカッター部分が破損することがあります。
マグネットテープ、反射テープ、アイロン布テープに印刷するときは、オートカットの方法を「カットしない」にして印刷してください。
印刷終了後、テープ送りをしてから、テープを取り出し、ハサミなどでカットしてください。</td><td>—</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="2">テープが貼れない</th></tr>
<tr><th>ネームランドテープ使用時</th><th>メモテープ使用時</th></tr>
<tr><td colspan="2">● 裏紙をはがしていない
裏紙をはがしてから貼ってください。
➔ お使いのプリンターの取扱説明書を参照
● 貼る場所やものが適していない
適している場所やものに貼ってください。
➔ お使いのプリンターの取扱説明書を参照</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>印刷が途中で止まる</th></tr>
<tr><td>● プリンターヘッドが加熱している
印刷時にはプリンターヘッドが熱くなります。たくさんのテープを続けて印刷したり黒い部分が多いテープを印刷したときなど、プリンターヘッドが熱くなりすぎないように印刷を中断することがあります。しばらくすると自動的に印刷が再開されます。そのままお待ちください。
● ネームランド／プリンター本体にセットしてある電池が消耗している
印刷時には、通常よりも多くの電力を必要とします。このため、ネームランド／プリンターの電源が入っていても、印刷すると停止することがあります。
新しい電池に交換するか、AC アダプターを接続してご使用ください。</td></tr>
</table>

エラーメッセージ一覧

エラーメッセージ	対処方法
通信エラーが発生しました	プリンターとパソコンが接続されていることを確認してください。または、プリンターの電源が入っていることを確認して、もう一度印刷を実行してください。
エラーが発生しました	プリンターの状態が異常です。いったん電源を入れ直してください。その後、印刷をやり直してください。
	プリンターの電源電圧が異常です。電池が消耗しているかもしれません。プリンターの電池を交換するか、AC アダプターを接続して印刷をしてください。
	USB ドライバーが正常にインストールされているかどうかを確認してください。
印刷中止が指定されました	印刷がキャンセルされました。
確認してください	プリンターのヘッド温度が高すぎます。しばらくしてから印刷を再開してください。
	プリンターと通信ができません。プリンターが接続されている場合は、USB リンクボタンでリンクしてください。
	プリンターに装着されているテープの幅・種類が合っているか確認してください。
	プリンター内にテープが詰まっていないか、テープ幅・種類が合っているか、テープが終了していないか確認してください。

エラーメッセージ	対処方法
確認してください	指定のプリンターが接続されていません。プリンターを確認して、もう一度印刷を実行してください。 **●ドライバーのポート指定が MULTI-USB PORT の場合：** その機種がどのポートにも接続されていません。プリンターを USB ポートに接続してください。 **●ドライバーのポート指定が MULTI-USB#1_2 などの指定の場合：** その機種が指定のポートに接続されていません。他のポートに接続されていても指定のポートに接続されていなければ、このエラーが出ます。指定のポートにプリンターを接続してください。ポート指定の確認はプリンタープロパティのポートタブで確認できます。
	接続されているプリンターが指定のものとは違います。プリンターを確認して、もう一度印刷を実行してください。 **● ドライバーのポート指定が MULTI-USB PORT の場合：** このエラーは出ません。 **● ドライバーのポート指定が MULTI-USB#1_2 などの指定の場合：** 指定のポートに接続されている機種が違います。指定の機種のプリンターを接続し直してください。
プリンターの電源が消耗しています。印刷を続行しますか？	印刷継続ボタンを押して印刷することもできますが、電池が消耗した状態で印刷を続けるとプリンターの電源が OFF します。プリンターの電池を交換するか、AC アダプターを接続して印刷してください。
プリンターが接続されているパソコンからの応答がありません。プリンターが接続されているパソコンで印刷状況を確認してください。	パソコンにつながれたプリンターがネットワーク上にある場合に表示されます。プリンターが接続されているパソコンで印刷状況を確認してください。

作成時のトラブルについて

■ BA-P20 で作成時

●選択した文字列がストックされないときは

ご使用中のソフトで選択した文字列をクリップボードに複写してから、ストックしてみてください。ほとんどのソフトでは、［編集］メニューの［コピー］をクリックしますと、選択した文字列がクリップボードに複写されます。

■他のソフトを使用中に

● BA-P20 をインストールしたら、他のソフトの右クリックメニューがおかしくなった

BA-P20 はパソコンに常駐し、右クリックメニューから印刷することができるソフトです。38 ページの「右クリックメニューが表示される状態を設定する」をご覧ください。

■ EL-5000W をお使いの場合

●テープが詰まってしまった

EL-5000W で印刷中にテープが詰まった場合、エラーメッセージが出ず、以降の印刷などができなくなってしまう場合があります。

このようなときは、AC アダプターおよび USB ケーブルをいったん抜いてから、テープカートリッジを取り出し、詰まったテープを取り除いてください。パソコン側にエラーメッセージが表示されますので、これをすべて閉じた後、再び AC アダプターおよび USB ケーブルを接続し直して、もう一度印刷してください。